

## 令和6年度 事業報告

公益社団法人奈良市観光協会は、令和6年度の観光需要はインバウンド観光客を中心にはコロナ前の規模に追いつくであろうという前提の元に、各事業を策定・実施した。一方で、そのような想定の有無にかかわらず、奈良市観光協会の一番の責務は、奈良の豊かな観光資源を内外に向けてタイムリーに発信することで、より多くの方の来訪を促しながらも「滞在時間の延長と宿泊への誘引」という奈良の長年の課題に取り組むことである。令和6年度は、この基本路線を念頭に、以下の諸点に留意して活動した。

- 社寺・歴史関係にとどまらない奈良の様々な魅力を発掘し、観光客目線で訴求力のある企画に仕立てること
- 企画ごとにターゲット層を意識しつつも、全体では多種多様な層を対象とすること
- それらの観光情報や誘客企画を継続して最も効果的、かつ可能な限り「旅マエ」の段階で提供すること

さらに、令和7年に開催される「大阪・関西万博」を機に、国内外の多くの方々に対して奈良の認知度を上げていくために、様々な団体・事業者との連携を特に重視しつつ、奈良市観光の発展に最大限の貢献ができるよう活動した。

### (1) 観光案内所運営事業（奈良市受託事業）

奈良市より市内3カ所の観光案内所の運営を受託した。

奈良市の定める運営方針の元、観光案内機能の拡大と深化により活動の幅を広げ、国内外からの観光客の満足度向上をめざした。今後、観光需要の大幅な復活にともない、複雑な観光案内に対しては対面による案内を優先する一方で、定型的な観光案内は自動案内システムの利用を推奨することで、案内業務の効率化と適正な人員配置をめざした。

- 奈良市総合観光案内所（JR奈良駅前）
  - 近鉄奈良駅総合観光案内所（近鉄奈良駅1階）  
奈良県、奈良市、近畿日本鉄道（株）、奈良県ビジターズビューローと協議会を組織し運営した。
  - 奈良市観光センター「NARANICLE（ナラニクル）」（奈良市中部公民館内）
- 観光案内所におけるコロナ禍中の経験を活かした非接触型観光の推進  
市内各所に設置したWi-Fiパケットセンサーによる人流計測と、観光施設や店舗の協力による各所の混雑情報を、モバイル端末や観光案内所のデジタルサイネージ上にリアルタイムで可視化し、観光客の人流過密スポット回避と利便性向上に寄与した。

## （2）観光情報提供事業（紙媒体発行）

### ○『ならり』の発行

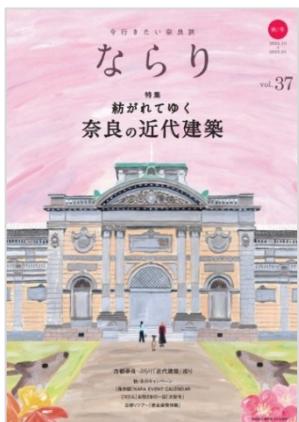
季節の観光情報や、奈良市観光協会の取り組みなどを紹介する情報誌として、令和6年度秋冬号（8月）及び令和7年度春夏号（2月）を発行した。市内観光案内所ならびに連携する各地の観光案内所や各種団体、交通事業者、旅行会社などへ配架・配布を依頼した。各種メディアにも送付し、奈良市観光協会公式ウェブサイト・SNSなどと連動して知名度・普及度を上げていった。また、目標とする購読層に正しく到達しているかを常に意識しながら、同時に新たな配布先の開拓にも努めた。

### ○『なら葉』の発行

年間を通じた奈良市の総合観光情報誌として発行した（3月）。

### ○英語版観光パンフレットの改訂

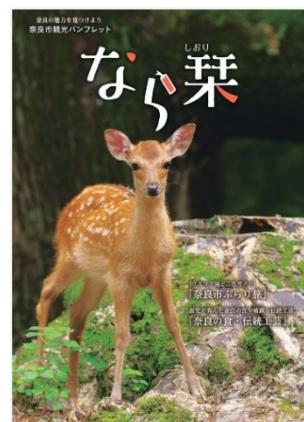
昨今、特に観光案内所にて需要がある英語版パンフレットの改訂版を制作・発行した。



ならり vol.37 2024年秋冬号



ならり vol.38 2025年春夏号



「なら葉」2025年3月

## （3）観光情報提供事業（デジタル情報）

公式ウェブサイト、SNSなどデジタル情報による情報発信を拡充し、その即時性と速報性を生かして観光情報誌やチラシ・ポスターなどと相互に補完した。アクセス解析を継続し、提供情報の最適化と効果的な発信をめざした。

### ○奈良市観光協会公式ウェブサイトの運営

観光情報などを中心に提供するウェブサイトを多言語（日・英・繁・簡・韓）で運営した。さまざまな行事・イベントに加え、緊急性・即時性のあるニュースも提供し、また、観光協会が制作する観光情報誌・マップなどのダウンロード機能も提供した。

「大阪・関西万博」の開幕を控えた、令和7年3月25日に全面リニューアルを実施した。日本語版・英語版を中心に検索上位ページランキング表示、SNS連動機能などの新機能を追加し、また、従来よりも「モデルコース」「食事」「名物」「おみやげ」といった実用

的な情報を充実させた。今後、奈良市観光協会がさまざまな観光関連情報を集約・発信する際に、その中心的機能を担うべく、掲載情報の充実とアップデートに努める。



日本語版トップページ

英語版トップページ

#### ○ チャットボットによる観光案内サービス

訪問者がモバイル端末から観光情報を入手できるよう、奈良市観光協会ウェブサイトにおいて多言語チャットボットサービスを提供し、同時に利用データの解析を実施した。

#### ○ 奈良市観光協会公式フェイスブック／インスタグラムの運営

観光情報やイベント情報、ならびに誘客キャンペーンの情報などをウェブサイトと連動させながらタイムリーに発信し、より多くのフォロワー獲得に努めた。記事の一部は英語、繁体字中国語でも発信した。また、観光協会公式キャラクター「しかもくん」フェイスブック／インスタグラムも運営した。

#### ○ メールマガジンの配信

奈良市観光協会会員に向けて毎月メールマガジンを配信し、観光協会の取り組みや、観光産業の話題などを紹介し、協会活動に対して会員が理解を深めるための一助とした。

### （4）観光プロモーション事業（広報宣伝）

交通事業者との協力、広告出稿と取材対応、プレスリリースとプレスイベントの開催などを通じて、積極的に広報宣伝を実施しながら、各メディアや民間事業者との関係構築に努めた。

#### ○ 広告出稿と取材対応

奈良の露出を最大限に高めるため、奈良市観光協会の誘客キャンペーンを中心に、一般紙、ウェブニュース、旅行・カルチャー誌などへの有料広告出稿や、取材依頼へのきめ細かい対応により、観光情報の広範囲な拡散をめざした。

#### ○ プレスリリースとプレスイベント

誘客キャンペーンや、伝統行事・観光行事のプレスリリースをタイムリーに全国配信し、ウェブサイトでも公開した。また、キャンペーン実施時には適宜プレス関係者などを現地に招待し広報効果を高めた。

#### ○ 首都圏、関西圏などにおける広域宣伝活動

鉄道事業者と大手旅行会社と密接に連携して実施した。また、東京駅に隣接する民間観光案内所において、年間を通じて奈良の観光情報を発信した。

#### （5）観光誘客キャンペーン事業（オリジナル企画による誘客活動）

夏秋冬春と年間を通じて誘客キャンペーンを展開し、観光客の滞在時間延長と宿泊誘引、ならびに新たなファン層の獲得に努めた。観光情報誌『ならり』、各種SNS、主催ツアー『奈良満喫体験』と連動させ、市内各団体や交通事業者、大手旅行会社とも連携した。

##### ○ 夏の誘客キャンペーン事業（7月中旬～8月）

■新企画として、“もっと知りたい、楽しみたい”をキャッチフレーズに市内のまだ深く知られていないエリアの巡り方を紹介する『奈良 Go Round』を開始した。初回テーマとして高畠地区を「文化人が愛した高畠レトロさんぽ」と題して紹介した。特設ホームページは、新ウェブサイト上でも存続させ、本シリーズが、他地域を取り上げる際にも継続して参照できるようにした。



奈良 Go Round -高畠-



奈良西ノ京ロータスロード



若草山トワイライト・夜景観賞バス

##### ■第11回『奈良・西ノ京ロータスロード』

（6月14日～8月12日）

「蓮」をテーマに、奈良市大和西大寺から西ノ京地区に位置する西大寺・喜光寺・唐招提寺・薬師寺の四寺を巡る共通券企画を実施した。西ノ京の観光促進のみならず、早朝企画による前泊への誘引と、奈良公園周辺に集中する観光客の市内回遊をめざした。

共通券のオンライン販売を継続し、あらたにインバウンド観光客への販売も開始した。



##### ■『なつの鹿寄せ』

春日大社境内・飛火野において、奈良の朝の風物詩として定評のある行事を実施した。

### ■ 『新日本三大夜景奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス』

若草山からのトワイライト（夕景）と、新日本三大夜景に選ばれた夜景を観賞するため奈良市街と若草山山頂を結ぶ専用バスを運行した。

### ■ 第2回『ちゃちゃちゃ大和茶』（夏のグルメフェア）

前年度好評だったグルメフェアを再度実施した。飲食店と協力し「大和茶」をテーマとした期間限定特別メニューを提供した。

## ○ 第5回『秋夜の奈良旅』事業（11月の毎金曜・土曜）

秋季の強力な宿泊誘引材料として、過去4年間いずれも好評だった世界遺産社寺の夜間参拝と関連企画を実施して、正倉院展期間中の賑わいを同展終了後も持続させた。

### ■ 世界遺産5社寺 夜間特別参拝

春日大社、興福寺、元興寺、薬師寺、唐招提寺にて開催した。

### ■ 世界遺産社寺夜間参拝周遊バス（春日大社・興福寺・近鉄/JR奈良駅）

### ■ 奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス

## ○ 冬の誘客キャンペーン事業（1月～2月）

閑散期の誘客企画として、また宿泊誘引企画としても有効である「ならまち」「きたまち」諸寺の期間限定特別御朱印と、特別拝観企画である『路地ぶら ならまち・きたまち』を実施した。地元店舗の紹介をからめ、社寺拝観のみならず地域全体への誘客をめざした。

### ■ 第3回『路地ぶら ならまち・きたまち 2025』（1月4日～2月28日）

- ・元興寺、十輪院、般若寺、御靈神社、崇道天皇社での期間限定特別御朱印の授与
- ・ならまち/きたまち所在の十七寺の案内付き特別拝観と御朱印授与

### ■ 第2回『奈良 いちごまみれ！』（冬のグルメフェア）

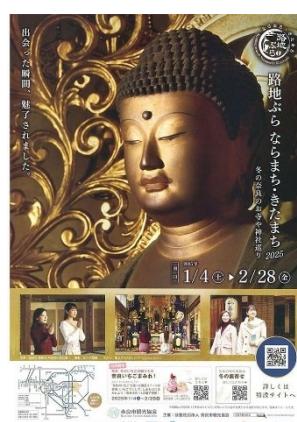
前年度好評だったグルメフェアを再度実施した。飲食店と協力し「奈良産いちご」をテーマとした期間限定特別メニューを提供した。

### ■ 冬の鹿寄せ

夏季に引き続き、好評な行事を実施した。



「秋夜の奈良旅」



「路地ぶらならまち・きたまち 2025」



「奈良いちごまみれ！」

## ○ ユネスコ世界文化遺産「古都奈良の文化財」関連事業

登録25周年を迎えた令和5年度に続いて、世界遺産「古都奈良の文化財」を奈良市全体の観光の主要テーマとして広く発信した。

12月には、奈良春日野国際フォーラム「甍」にて、六社寺ご代表にお集まりいただき、第2回 世界遺産『古都奈良の文化財』シンポジウムを開催した。シンポジウムの模様は、地元新聞紙上にて特集ページとして紹介され、観光協会ウェブサイト上でも動画を公開した。



シンポジウム終了後の関係者記念撮影

## ○ 『春のおでかけ誘客キャンペーン』事業（3月）

桜シーズンに桜開花情報の発信と合わせて実施した。

## ○ 観光庁「オーバーツーリズムの未然防止/抑制による持続可能な観光推進事業」補助金採択事業

■ 観光客の奈良公園周辺への集中緩和と、若草山山頂ならびに西ノ京・平城宮跡方面への市内回遊/分散を促す事業などを実施し、合わせて滞在時間の延長をめざした。

### ■ 若草山登頂バス（8月～年末）

土日祝日に、JR・近鉄奈良駅から若草山山頂への直行バスを運行した。

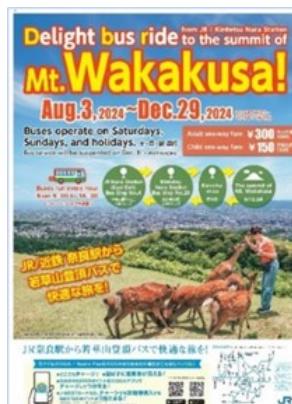
### ■ 西ノ京周遊バス（8月～年末）

土日祝日にJR奈良駅から平城宮跡と西ノ京を巡る直行バスを運行した。

### ■ 謎解きゲーム（8月～年末）

#### 『西ノ京に眠る謎』

薬師寺・唐招提寺において実施し、西ノ京にあらたな来訪者層を招來した。



若草山登頂バス



『西ノ京に眠る謎』

## ○ また、以下の事業を実施した。

### ■ 『奈良しゅわボール』事業

清酒発祥の地・奈良の知名度向上のため奈良県産の日本酒をさまざまなソーダで割った「奈良しゅわボール」（奈良市観光協会登録商標）の普及に努めた。

### ■ 『デジタル再生古地図』事業

令和4年度制作の「ならまち」「きたまち」のデジタル再生古地図を活用したツアー企画などを一般観光客や修学旅行関係者へ販売し、誘致活動を展開した。

## ○ 他団体と連携して実施した主な事業

## ■ 『なら まほろば新探訪計画 なら SLOW & LOOP』

奈良商工会議所、県内市町村、JR 西日本と連携し、「大阪・関西万博」開催時に多くの方に奈良に訪問いただくための誘客活動として、JR まほろば・和歌山・大和路各線を環状線にみたてた県北・中部の広域周遊構想の推進協議会に参加した。

JR 西日本「ちょこっと関西歴史たび 奈良 桜井・三輪」と連携した（1月8日～3月31日）。



「なら SLOW & LOOP」



「NARAD EAT FESTIVAL 2025」

## ■ 『NARAD EAT FESTIVAL 2025』（2月2日～3月31日）

奈良県内4市町村（奈良市・田原本町・明日香村・吉野町）連携によるグルメイベントを実施した。奈良市内レストランにて、各地の食材を活用したメニューを提供した。

## ■ 『万博300日前！あべてんフェス』 出展

万博開催機運の醸成のためのイベントに、県内市町村と合同出展した（6月15～17日）。

## ■ 「伝統的酒作り」ユネスコ無形文化遺産登録記念「清酒発祥の地」奈良 PR 事業に奈良商工会議所、奈良市、奈良市内の4酒蔵と共に出展した（3月8日 新大阪駅）。



「万博300日前！あべてんフェス」

## ■ 市内宿泊者に夜間の飲食店情報などを提供するために、奈良商工会議所、奈良市役所と共同で『奈良ナイトマップ』奈良駅版・新大宮駅版を日本語・英語で制作し、観光協会ウェブサイト上でも公開した。



奈良ナイトマップ（奈良駅日本語版）



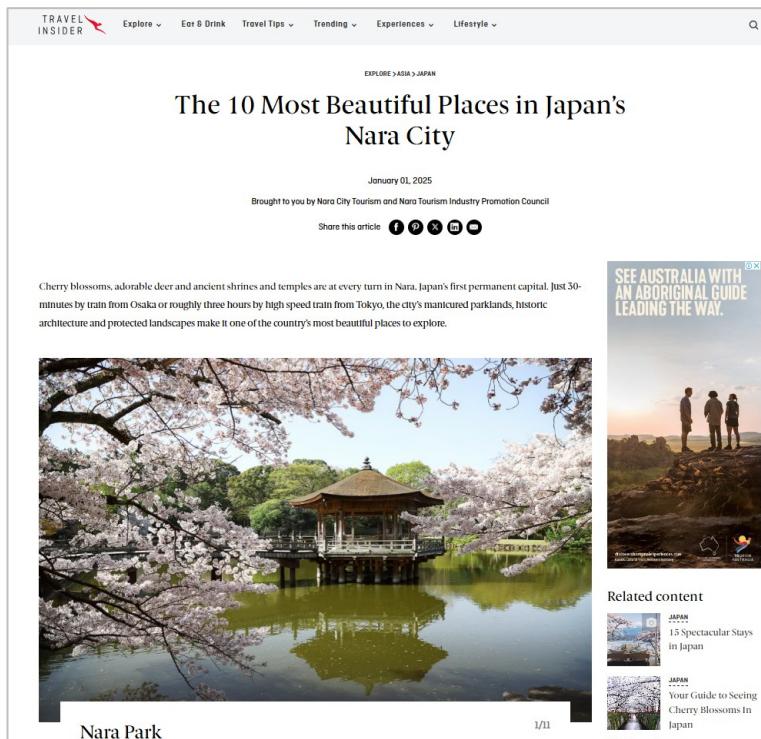
Nara Night Map（新大宮駅英語版）

- JR 西日本の特急「まほろば」新デザイン車両導入記念関連イベントに参加・協力した。  
(3月：神戸駅・広島駅・岡山駅)

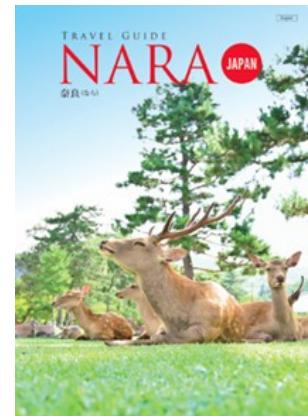
## (6) 海外プロモーション事業

コロナ後の訪日インバウンド観光客の増大と、「大阪・関西万博」の開催を見すえ、奈良市、奈良商工会議所などと連携してインバウンド観光客の誘致活動に取り組んだ。共通の活動重点国としてオーストラリアを想定している。

- オーストラリアからの一般観光客と、現地事業者へ直接奈良の観光をアピールするため、現地で開催された展示会において英語版『TRAVEL GUIDE NARA』を配布した。また、地元航空会社のトラベルサイトに出稿し、英語で奈良の情報を広く発信した。



The screenshot shows a travel article on the Travel Insider website. The main title is "The 10 Most Beautiful Places in Japan's Nara City". Below the title, it says "January 01, 2025" and "Brought to you by Nara City Tourism and Nara Tourism Industry Promotion Council". There is a "Share this article" button with social media icons. The main image is a photograph of a traditional Japanese pavilion (chion-in) reflected in a pond, surrounded by cherry blossoms. Below the image, the caption reads "Nara Park". At the bottom of the article, there is a "Related content" section with links to other travel guides.



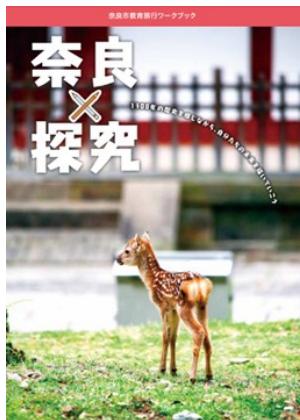
英語版  
『TRAVEL GUIDE NARA』  
(9月発行)

- 奈良市内での夜間飲食情報を提供するために、英語版『Nara Night Map』を制作・発行した（前記）。
- 市内観光案内所などで需要のあるインバウンド向け英語版観光案内パンフレットを発行し（前記）、英語版フェイスブック／インスタグラムも充実させた。
- 中国語繁体字フェイスブックを運営し台湾・香港での情報発信に努めた（前記）。
- 『奈良・西ノ京ロータスロード』共通券の海外向け販売を開始した（前記）。
- インバウンド観光客への販売を念頭に、市内の観光素材を活用した新ツアーを造成した。
- ベルリンで開催された世界最大級の旅行博に出展し、奈良の観光情報の発信と、現地での情報収集にあたった。

## (7) 修学旅行誘致事業

奈良の観光に大きな位置を占めてきた修学旅行の誘致活動を、奈良市、奈良市旅館ホテル組合と協力しながら実施した。活動対象地域・学校の分析を継続し効果的に活動した。

- 来訪が見込める地域の学校、教育委員会、学校長会、旅行会社などを訪問し、誘致活動と情報収集を行った。活動に際しては、令和4年度制作の『奈良市教育旅行ワークブック』、及び令和2年度制作の『奈良ならではの歴史&文化&オモシロ体験型教育旅行』の2種の冊子を中心に、市内で体験できるプログラムなどを学校関係者、旅行会社などに紹介した。
- 奈良来訪を計画する学校の下見受け入れや、宿泊施設への僧侶の出張法話を提供した。
- 班別学習時の体験ツールとして、『デジタル再生古地図』を学校単位で販売した（前記）。
- 市内飲食店の協力で、奈良市内での班別行動時の昼食に利用できる「ミールクーポン」を制作・販売し、生徒が限られた時間内で有効に奈良を学習できる体制作りをめざした。
- 「奈良新しい学び旅推進協議会」と連携し、奈良が誇る世界遺産と、「1300年前からSDGsのコンセプトを体現してきた町・奈良」を発信するために活動した。



奈良市教育旅行ワークブック



体験型教育旅行



ミールクーポン

## (8) 社寺関連・地元関連事業

- 伝統行事等

奈良を代表する行事である「薪御能」「奈良大文字送り火」「采女祭」各保存会事務局として、行事の円滑な実施と認知度向上、ならびに伝統行事による観光客誘致に努めた。

行事	日時	実施場所	役割
薪御能	5月17・18日	春日大社・興福寺	保存会事務局
奈良大文字送り火	8月15日	飛火野・高円山	保存会事務局
采女祭	9月17日	JR 奈良駅～猿沢池	保存会事務局
第889回 春日若宮おん祭	12月17日	・登大路園地棧敷席 ・松の下式棧敷席	特別棧敷席運営

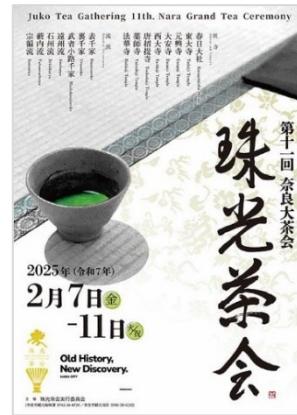
春日の大とんど	1月25日	飛火野	春日大社共催
第11回 珠光茶会	2月7~11日	市内各社寺	実行委員会事務局



「薪御能」



奈良大文字送り火



第11回「珠光茶会」

- その他、市内各社寺の行事への支援と広報協力を実施した。

#### (9) その他の主な誘客活動

- 『NARA CITY コンシェルジュ』事業

- 第5代 NARA CITY コンシェルジュ（3名）は、各種イベント、行事に参加して奈良市観光のPRに努めた。また、公式ブログ、ツイッター、インスタグラムの運営により知名度の向上に取り組んだ。
- 第6代 NARA CITY コンシェルジュ（3名）を募集し、選考委員会による公正な審査により選出した。



第5代 NARA CITY コンシェルジュ



第6代 NARA CITY コンシェルジュ

- 奈良市観光協会公式キャラクター『しかまろくん』による情報発信事業  
以下の事業により奈良市観光のPRに努めた。

- 「しかまろくん」着ぐるみの各種イベントへの参加、街頭グリーティング
- 「しかまろくん」フェイスブック／インスタグラム運営（前記）

## （10） 奈良市観光協会の自主収益事業

観光協会の財務基盤強化をめざし、収益活動を積極的に実施した。得られた収益の一部は観光関連の公益活動の財源として還元された。

### ○『奈良満喫体験』ツアーの企画・販売

オリジナルツアープラン『奈良満喫体験』を開発した。奈良ならではの社寺関連企画に加えて、奈良観光の多様さとユニークさを強調した、奈良市全域をカバーする企画を盛り込んだ。一般的な旅行商品には無い特徴ある内容とし、新たな奈良ファンの獲得と滞在時間延長のきっかけになることをめざした。

観光体験予約サイト「NARAタイム」にて予約受付・管理を行った。

### ○手荷物預かり事業

JR奈良駅前総合観光案内所において手荷物預かりを実施した。

### ○観光案内所において「しかまろくん」キャラクターグッズ、バス乗車券、ポスターなどを販売した。

### ○「しかまろくん」キャラクターグッズの製造業者から、デザイン使用料及び商品化ライセンス料を徴収した。



## （11） その他の事業

### ○アイドリングストップ乗務員休憩所の運営（奈良市受託事業）

春日大社、薬師寺、唐招提寺駐車場にて、アイドリングストップ乗務員休憩所を運営した。

### ○姉妹都市連携事業

福島県郡山市、福井県小浜市など奈良市と姉妹・友好関係にある都市との交流を深めるため、双方の行事への使節団の派遣・受け入れなどを行った。

### ○「おもてなし民間トイレ」

観光客の利便性向上のため、民間事業者などの協力で観光客が利用できる「おもてなし民間トイレ」を設置・運営した。

### ○全国高等学校ラグビーフットボール大会における宿泊誘致事業

奈良県並びに奈良市旅館ホテル組合と連携し、大会出場校の奈良市内宿泊誘致に努めた。また、滞在中の練習会場の確保と練習日程の調整を担当した。

### ○関係団体共同事業

奈良マラソン実行委員会、東海自然歩道連絡協会、奈良の鹿愛護会など各団体の委員、理事などとして広く奈良市観光の振興に努めた。

### ○奈良市における観光推進会議への参加

地域の総合的かつスムーズな観光産業の発展をめざし、観光マーケティングと相互連携強化のために、奈良商工会議所、奈良市や民間事業者を交えた定期会議を実施した。

以上

## 貸 借 対 照 表

令和 7年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	115,054,396	88,554,986	26,499,410
現金	100,000	100,000	
小口現金	210,000	210,000	
普通預金	108,246,480	82,615,520	25,630,960
郵便貯金	6,497,916	5,629,466	868,450
未収金	9,045,524	33,948,010	-24,902,486
前払金	1,246,854	1,071,574	175,280
立替金	140,293	133,183	7,110
流動資産合計	125,487,067	123,707,753	1,779,314
2 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	49,766	49,766	
基本財産合計	49,766	49,766	
(2) 特定資産			
減価償却引当資産	3,000,000	3,000,000	
観光振興積立基金	2,007,744	2,007,739	5
Webサイトリニューアル事業準備資金		16,800,000	-16,800,000
特定資産合計	5,007,744	21,807,739	-16,799,995
(3) その他固定資産			
什器備品	5	6	-1
ソフトウェア	21,436,667		21,436,667
電話加入権	145,600	145,600	
保証金	1,000,000	1,000,000	
その他固定資産合計	22,582,272	1,145,606	21,436,666
固定資産合計	27,639,782	23,003,111	4,636,671
資産の部合計	153,126,849	146,710,864	6,415,985
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	62,799,706	84,558,143	-21,758,437
前受金	12,000	24,000	-12,000
預り金	6,196,528	5,301,433	895,095
流動負債合計	69,008,234	89,883,576	-20,875,342
2 固定負債			
負債の部合計	69,008,234	89,883,576	-20,875,342
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	2,000,000	2,000,000	
受贈土地	49,766	49,766	
受取利息	7,744	7,739	5
指定正味財産合計	2,057,510	2,057,505	5
(うち基本財産への充当額)	( 49,766)	( 49,766)	( )
(うち特定資産への充当額)	( 2,007,744)	( 2,007,739)	( 5)
2 一般正味財産	82,061,105	54,769,783	27,291,322
(うち特定資産への充当額)	( 3,000,000)	( 3,000,000)	( )
正味財産の部合計	84,118,615	56,827,288	27,291,327
負債及び正味財産合計	153,126,849	146,710,864	6,415,985

# 貸借対照表内訳表

令和 7年 3月31日現在

決算用

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	-95,895,034	86,527,773	-1,540,496	125,962,153		115,054,396
現金	100,000					100,000
小口現金		200,000				210,000
普通預金	-97,348,994	85,962,303	-1,540,496	121,173,667		108,246,480
南都銀行本店		666,225				666,156
南都銀行本店AGT	150,400	2,444,448		6,616,352		9,211,200
南都銀行市役所出張所	-99,562,344	24,602,790	-1,540,496	112,955,046		36,454,996
三井住友銀行奈良支店	1,731,950	24,912,093				26,662,257
南都銀行市役所出張所 (総案)	188,000	20,023,219				20,218,803
南都銀行市役所出張所 (近鉄)	143,000	13,313,528				13,461,279
南都銀行市役所出張所 (会費)				4,751		1,571,789
郵便貯金	1,353,960	365,470		4,778,486		6,497,916
未収金	3,106,393	5,926,331				9,045,524
前払金	235,600	78,884	300,000	632,370		1,246,854
立替金	-66,735	89,006		118,022		140,293
他会計立替金	218,304,027	7,435,913	4,616,200	123,220,963	-353,577,103	
流動資産合計	125,684,251	100,057,907	3,375,704	249,946,308	-353,577,103	125,487,067
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	49,766					49,766
基本財産合計	49,766					49,766
(2) 特定資産						
減価償却引当資産				3,000,000		3,000,000
観光振興積立基金				2,007,744		2,007,744
特定資産合計				5,007,744		5,007,744
(3) その他固定資産						
什器備品	4			1		5
ソフトウェア	21,436,667					21,436,667
電話加入権	131,040					145,600
保証金				1,000,000		1,000,000
その他固定資産合計	21,567,711			1,014,561		22,582,272
固定資産合計	21,617,477			6,022,305		27,639,782
資産の部合計	147,301,728	100,057,907	3,375,704	255,968,613	-353,577,103	153,126,849
II 債負の部						
1 流動負債						
未払金	58,710,150	677,396	207,230	3,204,930		62,799,706
前受金				12,000		12,000
預り金	1,219,948	4,475,040		501,540		6,196,528
他会計未払金	96,890,266	21,265,316	2,700,184	232,721,337	-353,577,103	
流動負債合計	156,820,364	26,417,752	2,907,414	236,439,807	-353,577,103	69,008,234
2 固定負債						
負債の部合計	156,820,364	26,417,752	2,907,414	236,439,807	-353,577,103	69,008,234
III 正味財産の部						
1 指定正味財産						
寄付金				2,000,000		2,000,000
受贈土地	49,766					49,766
受取利息				7,744		7,744
指定正味財産合計	49,766			2,007,744		2,057,510
(うち基本財産への充当額)	(49,766)	( )	( )	( )	( )	(49,766)
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	(2,007,744)	( )	(2,007,744)
2 一般正味財産	-9,568,402	73,640,155	468,290	17,521,062		82,061,105
(うち特定資産への充当額)	( )	( )	( )	(3,000,000)	( )	(3,000,000)
正味財産の部合計	-9,518,636	73,640,155	468,290	19,528,806		84,118,615
負債及び正味財産合計	147,301,728	100,057,907	3,375,704	255,968,613	-353,577,103	153,126,849

# 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	9,102,000	9,168,000	-66,000
事業収益			
販売事業収益	6,231,765	5,089,094	1,142,671
特別観覧席収益	5,212,700	5,527,700	-315,000
手荷物預かり事業収益	7,807,600	5,984,400	1,823,200
観光情報提供事業収益	1,431,000	1,671,000	-240,000
ロイヤリティ事業収益	16,284,138	8,382,746	7,901,392
旅行事業収益	4,163,270	3,957,810	205,460
カフェ運営協力収益	2,444,448	2,444,448	0
NARANICLE運営事業収益	1,511,930	1,511,930	0
記念事業収益			
世界遺産記念事業受託料		32,522,035	-32,522,035
共通拝観券収益		23,002,000	-23,002,000
受取補助金等			
受取国庫補助金	17,883,163		17,883,163
受取奈良市補助金	212,349,270	164,888,219	47,461,051
受取奈良市受託料	83,975,359	116,431,893	-32,456,534
受取負担金			
受取民間負担金	7,493,877	7,148,578	345,299
雑収益			
受取利息	79,066	973	78,093
雑収益	174,843	137,464	37,379
<b>経常収益計</b>	<b>376,144,429</b>	<b>387,868,290</b>	<b>-11,723,861</b>
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	8,082,000	8,082,000	0
給料手当	108,801,641	109,022,522	-220,881
臨時雇賃金		228,500	-228,500
福利厚生費	22,138,489	21,920,782	217,707
研修費	1,900	2,650	-750
旅費交通費	5,024,510	5,839,121	-814,611
通信運搬費	1,689,440	1,993,007	-303,567
会議費	64,201	63,545	656
交際費	463,476	371,392	92,084
減価償却費	363,334	264,665	98,669
消耗什器備品費		153,780	-153,780
消耗品費	1,311,704	1,323,826	-12,122
修繕費	506,796	239,701	267,095
印刷製本費	4,628,034	3,536,538	1,091,496
燃料費	113,533	125,457	-11,924
光熱水料費	10,135,768	9,516,592	619,176
賃借料	10,174,154	10,185,333	-11,179
保険料	536,930	546,770	-9,840
諸謝金	6,122,123	29,708,877	-23,586,754
租税公課	6,793,300	10,839,400	-4,046,100
支払負担金	542,500	579,530	-37,030
諸会費	112,000	132,000	-20,000
支払補助金	23,582,036	23,412,669	169,367

# 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
支払寄付金	65,000	5,000	60,000
委託費	104,070,597	97,752,820	6,317,777
支払手数料	175,887	1,113,115	-937,228
広報宣伝費	8,121,508	7,430,787	690,721
雑費	1,695,134	1,850,974	-155,840
管理費			
役員報酬	918,000	918,000	
給料手当	14,284,575	12,745,754	1,538,821
福利厚生費	2,865,345	2,692,609	172,736
研修費	167,425	264,070	-96,645
会議費	755,506	682,673	72,833
交際費	91,872	68,035	23,837
旅費交通費	424,751	422,607	2,144
通信運搬費	344,763	272,685	72,078
減価償却費		63,988	-63,988
消耗品費	353,069	386,198	-33,129
修繕費	5,914		5,914
印刷製本費	78,138	71,657	6,481
燃料費	13,178	15,190	-2,012
光熱水料費	27,640	28,802	-1,162
賃借料	883,705	953,878	-70,173
保険料	113,008	35,275	77,733
租税公課	308,400	71,400	237,000
諸会費	228,000	243,000	-15,000
支払手数料	280,750	274,550	6,200
委託費	1,393,073	1,352,332	40,741
経常費用計	348,853,107	367,804,056	-18,950,949
評価損益等調整前当期経常増減額	27,291,322	20,064,234	7,227,088
評価損益等計			
当期経常増減額	27,291,322	20,064,234	7,227,088
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度損益修正益			
過年度損益修正益		1,507	-1,507
経常外収益計		1,507	-1,507
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額		1,507	-1,507
税引前当期一般正味財産増減額	27,291,322	20,065,741	7,225,581
当期一般正味財産増減額	27,291,322	20,065,741	7,225,581
一般正味財産期首残高	54,769,783	34,704,042	20,065,741
一般正味財産期末残高	82,061,105	54,769,783	27,291,322
II 指定正味財産増減の部			
特定資産受取利息			
特定資産受取利息		5	5
当期指定正味財産増減額		5	5
指定正味財産期首残高	2,057,505	2,057,500	5
指定正味財産期末残高	2,057,510	2,057,505	5
III 正味財産期末残高	84,118,615	56,827,288	27,291,327

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

決算報告用  
(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費	4,551,000		910,200	3,640,800		9,102,000
正会員受取会費	4,551,000		910,200	3,640,800		9,102,000
事業収益	1,657,600	43,429,251				45,086,851
販売事業収益	237,600	5,994,165				6,231,765
特別観覧席収益		5,212,700				5,212,700
手荷物預かり事業収益		7,807,600				7,807,600
観光情報提供事業収益		11,000				1,431,000
ロイヤリティ事業収益		16,284,138				16,284,138
旅行事業収益		4,163,270				4,163,270
カフェ運営協力収益		2,444,448				2,444,448
NARANICLE運営事業収益		1,511,930				1,511,930
受取補助金等	291,876,042	7,095,736	3,605,370	11,630,644		314,207,792
受取国庫補助金	17,883,163					17,883,163
受取奈良市補助金	190,017,520	7,095,736	3,605,370	11,630,644		212,349,270
受取奈良市受託料	83,975,359					83,975,359
受取負担金	250,000				7,243,877	7,493,877
受取民間負担金	250,000				7,243,877	7,493,877
雑収益		174,843			79,066	253,909
受取利息					79,066	79,066
雑収益		174,843			174,843	
経常収益計	298,334,642	50,699,830	4,515,570	22,594,387		376,144,429
(2) 経常費用						
事業費	299,185,023	21,783,692	4,347,280			325,315,995
役員報酬	7,407,000	297,000	378,000			8,082,000
給料手当	101,874,167	5,255,325	1,672,149			108,801,641
福利厚生費	20,674,992	1,110,239	353,258			22,138,489
研修費		1,900				1,900
旅費交通費	4,111,700	813,151	99,659			5,024,510
通信運搬費	1,469,962	207,381	12,097			1,689,440
会議費	64,201					64,201
交際費	450,476		13,000			463,476
減価償却費	363,334					363,334
消耗品費	1,227,059	84,645				1,311,704
修繕費	493,049	12,553	1,194			506,796
印刷製本費	3,456,159	1,156,097	15,778			4,628,034
燃料費	102,509	8,363	2,661			113,533
光熱水料費	8,600,716	1,529,471	5,581			10,135,768
賃借料	8,315,345	1,680,368	178,441			10,174,154
保険料	360,730	169,373	6,827			536,930
諸謝金	4,264,923	1,857,200				6,122,123
租税公課	5,015,500	1,777,800				6,793,300
支払負担金	455,000		87,500			542,500
諸会費			112,000			112,000
支払補助金	23,582,036					23,582,036
支払寄付金			65,000			65,000
委託費	98,670,157	5,384,886	15,554			104,070,597
支払手数料	79,200	96,687				175,887
広報宣伝費	8,121,508					8,121,508
雑費	25,300	341,253	1,328,581			1,695,134
管理費						
役員報酬			23,537,112			23,537,112
給料手当			918,000			918,000
福利厚生費			14,284,575			14,284,575
研修費			2,865,345			2,865,345
会議費			167,425			167,425
交際費			755,506			755,506
旅費交通費			91,872			91,872
通信運搬費			424,751			424,751
消耗品費			344,763			344,763
修繕費			353,069			353,069
印刷製本費			5,914			5,914
燃料費			78,138			78,138
光熱水料費			13,178			13,178
賃借料			27,640			27,640
保険料			883,705			883,705
租税公課			113,008			113,008
諸会費			308,400			308,400
支払手数料			228,000			228,000
委託費			280,750			280,750
経常費用計	299,185,023	21,783,692	4,347,280	23,537,112		348,853,107
評価損益等調整前当期経常増減額	-850,381	28,916,138	168,290	-942,725		27,291,322
評価損益等計						
当期経常増減額	-850,381	28,916,138	168,290	-942,725		27,291,322
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						

# 正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

決算報告用  
(単位 : 円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業会計	その他事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
経常外収益計						
(2) 経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額						
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-850,381	28,916,138	168,290	-942,725		27,291,322
他会計振替額	13,670,027	-13,670,027				
他会計振替額	13,670,027	-13,670,027				
税引前当期一般正味財産増減額	12,819,646	15,246,111	168,290	-942,725		27,291,322
当期一般正味財産増減額	12,819,646	15,246,111	168,290	-942,725		27,291,322
一般正味財産期首残高	-22,388,048	58,394,044	300,000	18,463,787		54,769,783
一般正味財産期末残高	-9,568,402	73,640,155	468,290	17,521,062		82,061,105
II 指定正味財産増減の部						
特定資産受取利息				5		5
特定資産受取利息				5		5
当期指定正味財産増減額				5		5
指定正味財産期首残高	49,766			2,007,739		2,057,505
指定正味財産期末残高	49,766			2,007,744		2,057,510
III 正味財産期末残高	-9,518,636	73,640,155	468,290	19,528,806		84,118,615

## 財 産 目 錄

令和 7年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金 現金 小口現金 普通預金 南都銀行本店 南都銀行本店A G T 南都銀行市役所出張所 三井住友銀行奈良支店 南都銀行市役所出張所(総案) 南都銀行市役所出張所(近鉄) 南都銀行市役所出張所(会費) 郵便貯金 未収金 前払金 立替金	南都銀行本店営業部 南都銀行本店営業部 南都銀行市役所出張所 三井住友銀行奈良支店 南都銀行市役所出張所 南都銀行市役所出張所 南都銀行市役所出張所 南都銀行市役所出張所	運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 運転資金として 口座引落による会費の受取口座として 会費等の受取口座として	115,054,396 100,000 210,000 108,246,480 666,156 9,211,200 36,454,996 26,662,257 20,218,803 13,461,279 1,571,789 6,497,916 9,045,524 1,246,854 140,293
流動資産合計				125,487,067
(固定資産)				
基本財産	土地	高円山大文字土地	公益目的保有財産	49,766
特定資産	減価償却引当資産 観光振興積立基金	南都銀行本店営業部 南都銀行本店営業部	運用益を管理費の財源として使用 運用益を管理費の財源として使用	3,000,000 2,007,744
その他固定資産	什器備品 ソフトウェア 電話加入権 保証金	しかもろ着ぐるみ等 タイムレコーダー <sup>協会HPリニューアル</sup> 旅行業営業保証供託金	公益目的保有財産(帳簿価額4円) 管理目的保有財産(帳簿価額1円) 公益目的保有財産(帳簿価額21,436,667円) (共用財産) うち公益目的保有財産90% うち管理目的保有財産10% 管理目的保有財産	5 21,436,667 145,600 1,000,000
固定資産合計				27,639,782
資産合計				153,126,849
(流動負債)	未払金 前受金 預り金		源泉所得税など	62,799,706 12,000 6,196,528
流動負債合計				69,008,234
(固定負債)				
固定負債合計				
負債合計				69,008,234
正味財産				84,118,615

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

定率法である。

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地（高円山大文字土地）	49,766	0	0	49,766
小計	49,766	0	0	49,766
特定資産				
観光振興積立基金	2,007,739	5	0	2,007,744
減価償却引当資産	3,000,000	0	0	3,000,000
Webサイトリニューアル準備資金	16,800,000	0	16,800,000	0
小計	21,807,739	5	16,800,000	5,007,744
合計	21,857,505	5	16,800,000	5,057,510

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に對応する額)
基本財産	49,766	( 49,766)	( 0)	( 0)
土地（高円山大文字土地）	49,766	( 49,766)	( 0)	( 0)
小計	49,766	( 49,766)	( 0)	( 0)
特定資産				
観光振興積立基金	2,007,744	( 2,007,744)	( 0)	( 0)
減価償却引当資産	3,000,000	( 0)	( 3,000,000)	( 0)
小計	5,007,744	( 2,007,744)	( 3,000,000)	( 0)
合計	5,057,510	( 2,057,510)	( 3,000,000)	( 0)

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,777,914	2,777,909	5
ソフトウェア	23,623,040	2,186,373	21,436,667
電話加入権	145,600	0	145,600
合計	26,546,554	4,964,282	21,582,272

## 5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
奈良市観光協会補助金	奈良市	0	212,349,270	212,349,270	0	—
オーバーツーリズム抑制観光推進事業補助金	観光庁	0	17,883,163	17,883,163	0	—
合 計		0	230,232,433	230,232,433	0	

### 一 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、省略している。

# 監査報告書

令和6年度公益社団法人奈良市観光協会の事業報告書・計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

## 1. 監査の方法及びその内容

理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿・会計書類・重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、隨時説明を求めました。

## 2. 監査の結果

- (1) 事業報告書及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。

以上

令和7年5月22日

監事 伊藤 隆司



監事 佐野 純子



公益社団法人奈良市観光協会  
会長 増尾 朗様